



隣にいるのが
嬉しかった
+ + + + +

R-18

?!

危ないッ
フシ！

わッ

性描写があるため18歳未満の
閲覧を禁止します。



10秒で射精しゃせいしないと出られない部屋







どこからッ?

声?

質問があれば
答えよう



?!

大丈夫だ

この部屋は
指示通りに
行動すれば
必ず出られる



ここは
どこだ?

どうして私たちに
このようなこと
をするのか?!

お前たちが指示通り
に動けば脱出できる
そのためここがどこ
であるかは関係ない

ただの人間
観察だ
特に理由は
ない



10秒と言って
いたがそれは
いつから始まる
んだ?

おれたちが
ここにきてもう
10秒は過ぎて
いるぞ



もっと有意義な
質問をする
ことだ

.....



質問に答えると
言ったでしょう

ここは
どこです?

全てに答えるとは
言っていない

「今から始める」と
その時に言えばよい

ただし
射精直前での
宣言は禁止

また射精は
自慰によるもの
ではなく
性行為による
ものが望ましい

わッ
分かりました

1日でここから
出られなかった
場合ここで生活
していくことに
なりますが

トイレとか

生活に必要な
ものは準備
されているの
ですか？

見たところ
ベッドしか
ありませんが

ふー

なんか
疲れた

一度休んでから
考えよう

風呂と
トイレだ

中身本当に
風呂とトイレだ

それでは
励むがよい

このようなものを
一瞬で……
フシと同じ能力
なのでしょいか

うおっ







いいよ

そうしないと
出れないん
だろ？

おれに出来る
ことならなんでも
するよ



あ
それと

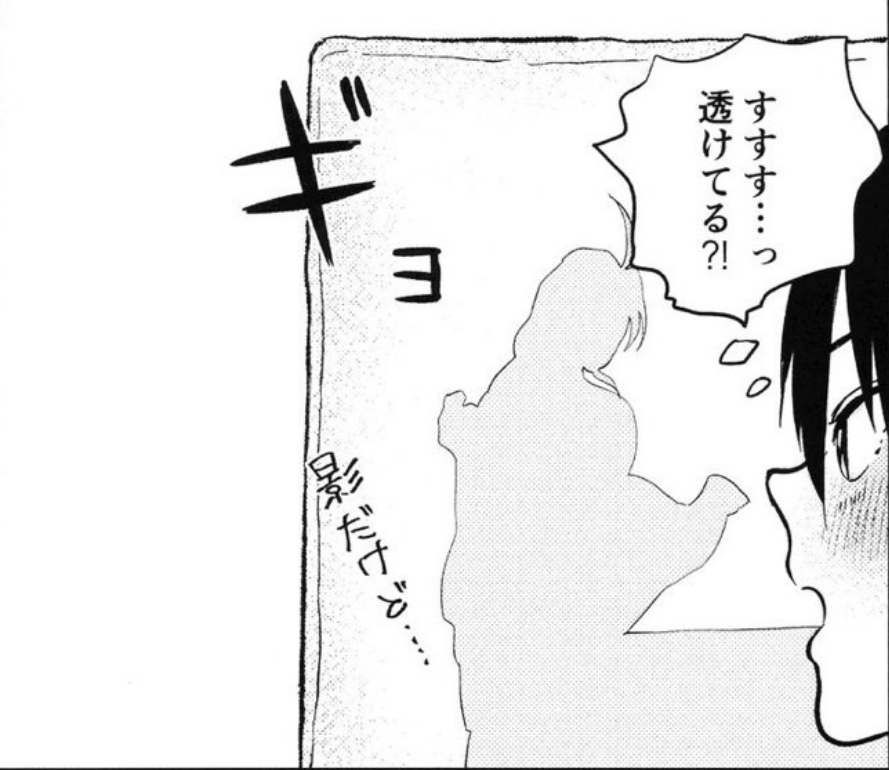
なんでもする
などと
言うことは
私以外に言っは
いけませんよ

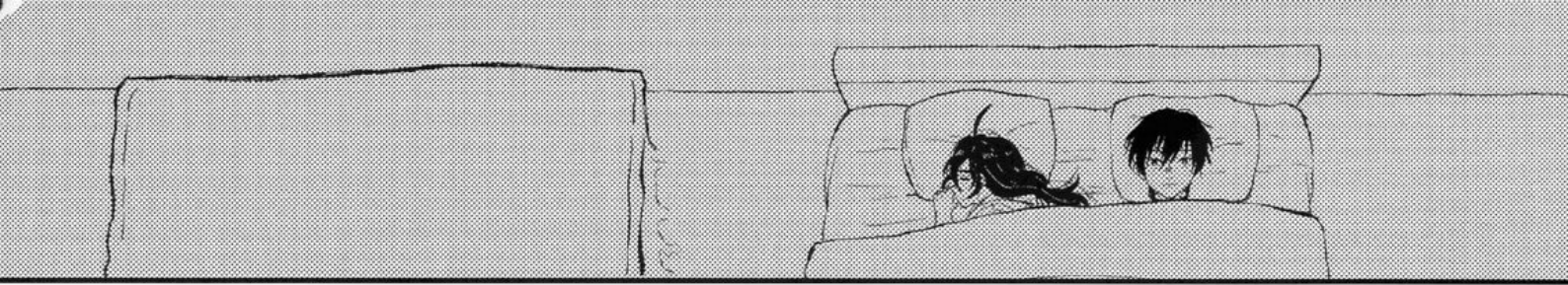


ありがとう
ございます！

二人で頑張り
ましょう

うん







カハク…



大丈夫です
これも
脱出するための

準備ですから



あ…
う……



こうされる
のは嫌
ですか?



頑張るよ
おれ

そうか



おはよう
ございます
フシ

部屋の主に
食材と
調理器具を

頼んでみたん
です！
あと机も！



カハク

何してるんだ

はたし...
はたし...

はく



んっ



温かいうちに
食べましょう

おおっ

ゴワリ

ちょうど
出来上がった
ところです



ゆっくりで
……



ゆっくりで
いいんです

フシだって
いきなり私と

まぐわうのは
嫌でしょうから

それに……

分かっては
いましたが

昨日のような
反応は
少々傷つくので

お互いのためにも
ゆっくり行き
ましょう

スキ

……
ツ



サイテーだ
おれ……

カハクの痛み
すごい分かるのに……

さっごはん
食べましょう

安心して
ください
今日は布団
わけましょう

おれ……自分のこと
ばっかりで……



ごめんカハク
おれ……

いえ！フシ
気にしないで
ください

私が性急
すぎた
んです

フシを感じた気持ち
が正しいんです
いきなり怖かったですよ

本当に
ごめんなさい



嫌って感じない
ためには……



おれ……自分の気持ち
がわからない……
カハクに抱きつかれて嫌な感じが
したのはやっぱりおれがパロナの
体だからなのか？

し～ん



それを感じなく
なるほど

おれが
カハクを……ッ





フシが
メスく体毛師



おれはおれとして
カハクと接していいこう

粉かおちるから
布団をもちよ下さ



これからどうなるか
わからないけど



おれの中で
出した答えを
おれは信じる

フシ

カハクのこと
いっぱい
知って…



入るよ

ええ



心臓の音…

こんなに大きいんだ

ドワニ

生きてるってわかる

あたたかい

ドワニ

おれはその目

自分以外の鼓動を初めて聞いた





10日目

いいなあ
おれも
食べてみたいな

で…
その街外れの
屋台の肉巻き
がおいしくて

ってフシ…
寝ないん
ですか？

うまいもん
の話聞きたい



5日目

眠れない
……

それからしばらく
私たちは起きている
時間は各々自由に
過ごし



20日目

カハク
まだ寝ない
のか？

すみません！
今行きます！

夜だけは一緒に
眠るということを
繰り返した



15日目

スー

フシが先に
眠るのなんて
珍しい…







その時の
私は……

今すぐにでも襲って
しまいそうな衝動
を抑えるのに必死
だった



抑えろ……
ダメだ
ダメだ……

……
ツ



カハク
大丈夫？

しんどい
のか？





おれはカハクが
今どうして
辛そうなのか
わからないけど

さっきのは

嫌じゃ
なかったぞ



フシッ…
私はッ…
わたじッ

違っ

嫌じゃない
ってのは
嫌いってことじゃ
なくなっ

この部屋から
出る為に
することだ

フシに嫌われる
しかないと思
っていました



ここで初めて
フシに触れた
時の

こわばった体が
頭から離れ
なかつた



一月フシと
過ごすことで
フシもいくらか
なれてきたと思う

ぷいっ!

私の作るごはんに
毎回おいしいと言って
もらえた
嬉しかった
距離が近づいている
感じがした

手探りながらも…
少しずつだけ
前に進めていると
感じた私は



フシに
キスをした



フシは心底
驚いたような
顔をした

初めてキス
をしたの
だろう

戸惑いながらも
様子のおかしい
私を気遣って
くれた

10秒で射精……
男と女の体で
投げ込まれた
この部屋でする
ことはただ一つ……

他に方法はあったの
かもしれない
しかし
私にはそれ以外
思いつかなかった

それはフシの
体を必ず
傷つける

フシごめんなさい
まだ本当のこと……
何をするかは
怖くて言えません

あなたに拒絶
されたくない
騙すようで
ごめんなさい

自分のことばかりで
ごめんなさい

あなたの優しさに
何度も救われて
きました

私の今までの
の人生は

あなたが
全てでした

きっとこれからも

そうなのだ
と
思います

けどこれだけ
は言わせて
下さい

フシッ

僕が隣にいる
ことを許して
くれてッ

ありがとう

カハク…

その…
なんだ…

気持ちにはわかった
から…
おれのほうこそ
なんかごめんな…

フシはやっぱり
優しいですっ

グズ

グズ





口は

恥ずかしかった
から……
ほったたにした
けど……

フシ……

フシ……
ありがとう
ございます

お前が急に泣き
出すから
びっくりしたぞ

どうか……
今だけ……

フシッ

ワッ

今だけ
でも……

あなたの隣に
いることを
許してください

ははっ
どうしたんだ
カハク

また
泣きそう？

いいえ……フシ
私は幸せものです

もう
大袈裟だなあ
カハクは

次の日

フシ
お話が
あります

ん？何だ
改まって



ここにきて
もう一月
たちました
今日から脱出する
ための準備を
進めます

やっとか！
おれは何を
すれば
いい？



フシの
することは

不快に感じたら
「嫌だ」
心地よければ
「気持ちいい」
と云うことです





フシ…
どうですか？



カハクは
何をしよう
としたんだ



カハクが昨日
したやつ!

あれがドキドキかは
分からなかったけど

顔が熱くなった
感じがしたんだ!

ほ…本当
ですか?
試してみても?

うん

どうですか
フシ?

もうちょっと
してみたい



夢の
ようです

ふっ

フシと
こんなにも
キスできる
なんて…

ん



とっ
とっ

?!



フシをもっと
知りたい…

身体の中も
全て…



?!

とっ



これ…唇
くつつけるだけ
じゃないんだ

ああ…
なんか頭
ぼろっとする

ゆち

しん



何?! なんか
ぬるって…
舌?!

とっ



はっ

じゅん

んっ

ぬちゅん

ああこの
感じ...

いい...

はっ

ぬちゅん

はっ

これが...





カハク

本当
ですか?!

いい感じ

気持ち
いいよ

気持ち
いい

〜?





おれ変
なんだっ

お腹の下
触ってない
のにッ



ひっ…
んっ…
かは…つく

こそばいののに
体の奥が切なく
なるッ…

まっ
かほく

優しく…
歯を立てない
ように…

あぁ…気を抜けば
このまま押し倒して
しまいそうです

余裕がない
私が恥ずかしい
……



本当ですか?!

それは大変です!
今すぐ確認
しなければ!



フシ!
早く!!

うう…
わかった
……



フシ! スカートを
たくしあげて
ください!

えッ…
でも…



これで...

いいか?



フフフフフフ
フシの——ッ

カハク...
その...
あんまりみないで
欲しいな...

フシ!





むりッ
……ッ

おかしく
な……りゅッ

むぐッ



かはく……
おれ……

は
おれのからだ
どうなって
たんだ？

急におなかの
下が
あつくなって……



そうか

おー！



これも

お前の言う
気持ちいい
なのか？









今日は...
しないのか?

脱出の準備



すみませんフシ
私... てつきり
あなたに避けられて
いるかと...

おれの方こそ
ごめん... なんでも
わからないけど
カハクの顔
見れなくて...



?!



フシしっかり
準備しましょうね

ぬちゅっ♡
ぬちゅっ♡

うん

フッ



もっと…
さわって

かわいいです
フシ…
おねだりが
上手ですね



かはくっ…

はっ

んっ

ん



ん
サス

あっ



ん…ッあ
かはくう

まって
また変なの
来ちゃうっ

はま

はま

はま



あつ…
ああ

ほらフシ
そのまま
気持ちよく
なって下さい

あつ
またッ
くる…!



そういえば
カハクは
きもちよく
ならないのか?

いえ!
私のことは
お構いなく!



どうでしたか
フシ?

きもち
よかった



この調子なら
次の準備に
取りかかれ
そうです

次も…慣れれば
きつと気持ちよく
なります!

カハク：
これから
何をするんだ？

フシの足の間
に穴があるん
ですけど

今からそこを
ほぐして
いきます

少し
入れますね

穴…？
そんなの
あったけ？

まあまあ
私に任せて
下さい

痛かったら
言っして下さいね

うん





第一関節
まで入り
ました

ヌッ

ほら
見て下さい
フシ



ふッ：
ううっ…

痛いですか？

大…丈夫



…
見えない

ですね…



カハク
これやだよ

気持ちよく
ない



ほら
これくらい
です

ナッ
ナッ

すごいな…
本当に穴って
あるんだ



もう少し
入れて
みますね

痛っ

あッ
ッ

わかりました
気持ちよく
するんで

あと一回だけ
させて下さい！

一回だけ
だぞ

……

ど…
どう
ですか？

きもち…
いいっ…
かもッ

まって
かは…ッ
あぁッ

だめっ

ヌキ♡ヌキ♡

ヌキ♡

くっくっ

くっくっ

ぬっ

ぬっ

フシ！
指入り
ましたよ！



少し前後に
動かしますね

今日はこれで
しまい
しましょう



ほ…
本当か？

本当か？
全然気づか
なかったぞ

痛みは
どうですか？

変な感じはする
けど痛くは
ないかな



カハク
おれもう
寝るよ

おお

気持ちよく
なったらすぐに
眠くなるんだ



なんか
変な感じ
だったな

おお

これから
毎日これを
するのか？

33日目

幸い時間だけは
あったので
私たちは

38日目

寝る前だけ
でなく

空いた時間を
活用し準備に
励んだ

43日目

ここ押したら
中から汁が
溢れて
きましたよ

ほらフシ
きもちよく
なるときに
言うことは？

あっ
そこっ
きもち
いいっ

フシも中で
感じるように
なってきた

イクっ…!

50日目

おなか痛い
と思ったら…

フシの体調で
中断した日も
あったが

うわ…

ちゅっ
イクっ…!

ちゅっ

今では…
(63日目)

っは

んっ

ちゅ♡

ちゅ♡

だってカハク
面白がって
いじわるしたじゃん

だからその分
きもちよくなる
回数が減った
んだぞ!

今日はもう
いっぱいした
でしょうフシ

あ…あれは
フシが可愛くて
つい…

あっ
イキそ

かわいい

おれは嫌だって
言ったのに

やりすぎると
痛くなりますよ



うう…
でも…

でもフシ
最後はたっぷり
イカしてあげた
じゃないですか



フー
すっきりした
おやすみ
カハク

ふんふん…
おやすみ
フシ



じゃあ
あと1回
ですよ

うん
わかった

もう60日弱…
早いもので
ですね…





おはようカハク
あんまり寝れ
なかつたのか？

言えない…

おはよう
ございます

朝ごはん
出来てるぞ



フシ

今日の予定
なんです…



卵の茹で具合
も完璧です！

もぐ
もぐ
もぐ

私はこの卵サンド
が好きですね



うまい
か？

フシとのまぐわいを

うん！
美味しい
です！

考えていたなんて！



今なんて
言おうとした
んだ？

……

おいしい
カハク

ほ

も

も

言えない…
その次の
言葉が…

「今日脱出
しましょう」
と…

言えれば終わって
しまおう...

...

この...

時間が...

幸せな

私が望んでも
手に入れること
が出来なかった

朝起きて
二人で朝食
をとる

そうだカハク
言っておきたい
ことがあるん
だった

最初ここに来た時は
なんでお前と...って
思ってたけど

あたたかい家庭
そのものだ

まるで夫婦
のようだ

意味のわからない
部屋に連れて
こられて不安だった
はずなのに

カハクはずっと
おれのことを
考えててくれた

ありがとうカハク
おかげでおれは
安心して
ここで過ごせたよ

この部屋に閉じ込め
られた相手が
カハクでよかった
と思ってる

そうだカハク
思い出せ
フシはここから
脱出するために

私に協力
してくれて
いるんだ
勘違いするな

フシの信用に応える
ことが今の私に
出来る一番誠意ある
行動なんだ

これ以上ここにいと
私はさらに欲深く
なってしまう

寂しいですがここまで
です
私には身に余る
日々でした

ありがとう
ごさいますフシ

今日ここから
脱出しましょう

私にとって宝物の
ような日々を
過ごすことが
出来ました





タキッ



帰ろう

元の世界に



はい





キスだけで
こんなに濡れてる

だって
カハクがっ



……ッ



また
おなか
あつくなつてっ



もうこんなに
入りますね



あっ
イクッ



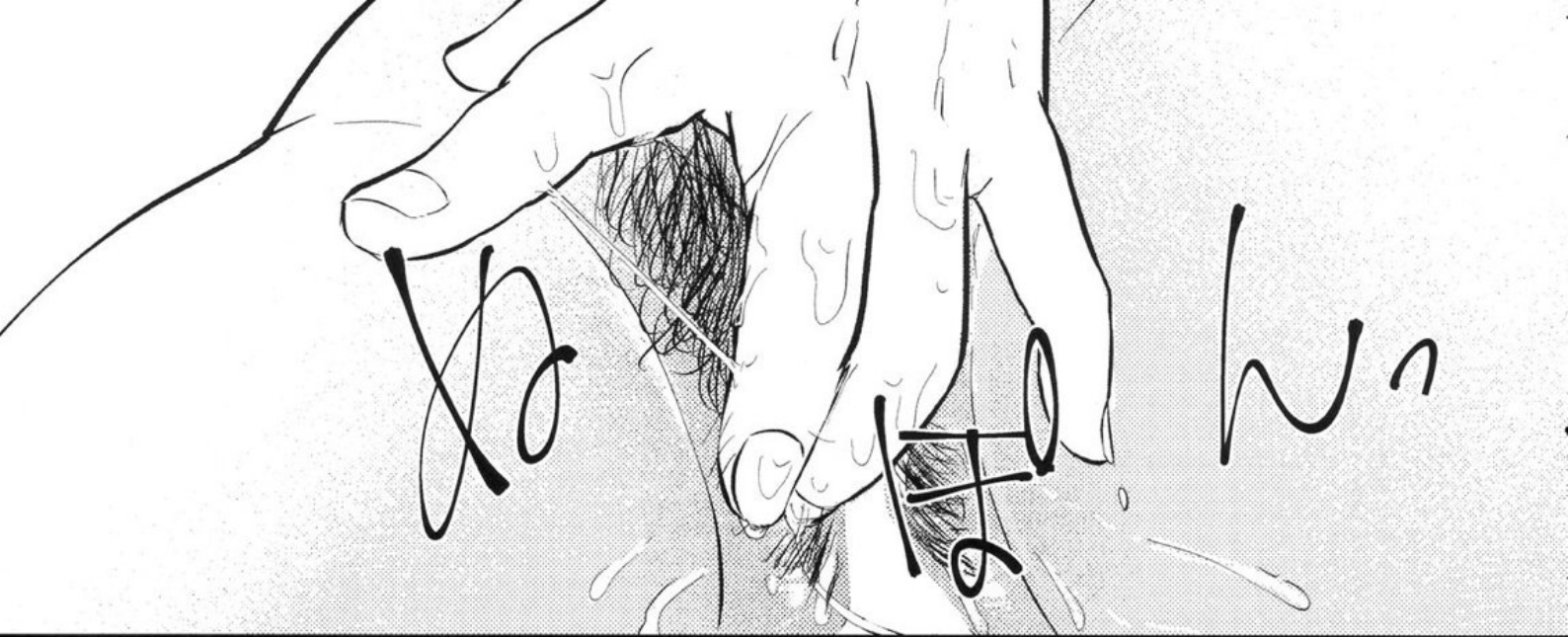
ほらフシ
ここが気持ちいい
んですよ?



あたまで…真…

あゝ

ガッ
ガッ





これは…ッ

…ッ



指より大きくて

太い…ッ



お腹が切なくなっ

見てるだけで



これが
今から
おれの
中に…





今から
10秒で
射精します

フシ
挿れますよ...



んっ



んっ



カハク

私は今日フシに童貞を捧げます

早くきてッ

そして——



指と全然ちがッ
お…奥ッ……ッ

気持ちいいッ

イクッ

ダメッ



おれっ
イッたばかり
だからあ
おかしくなりゆ

あッ

まッて

まッて
かはくッ

ラシの中…



がまんしなないッ



気持ち良すぎます

締まるッ…

10秒経たずに。。。イキそうッ

あゝ♡

きもち
いっ

まって

奥を突きたびに
中がぎゅっと締まって

またっ
あっ…

かはくっ

よく濡れた
あたたかい
肉が

私のを

キュッと

締め付けて

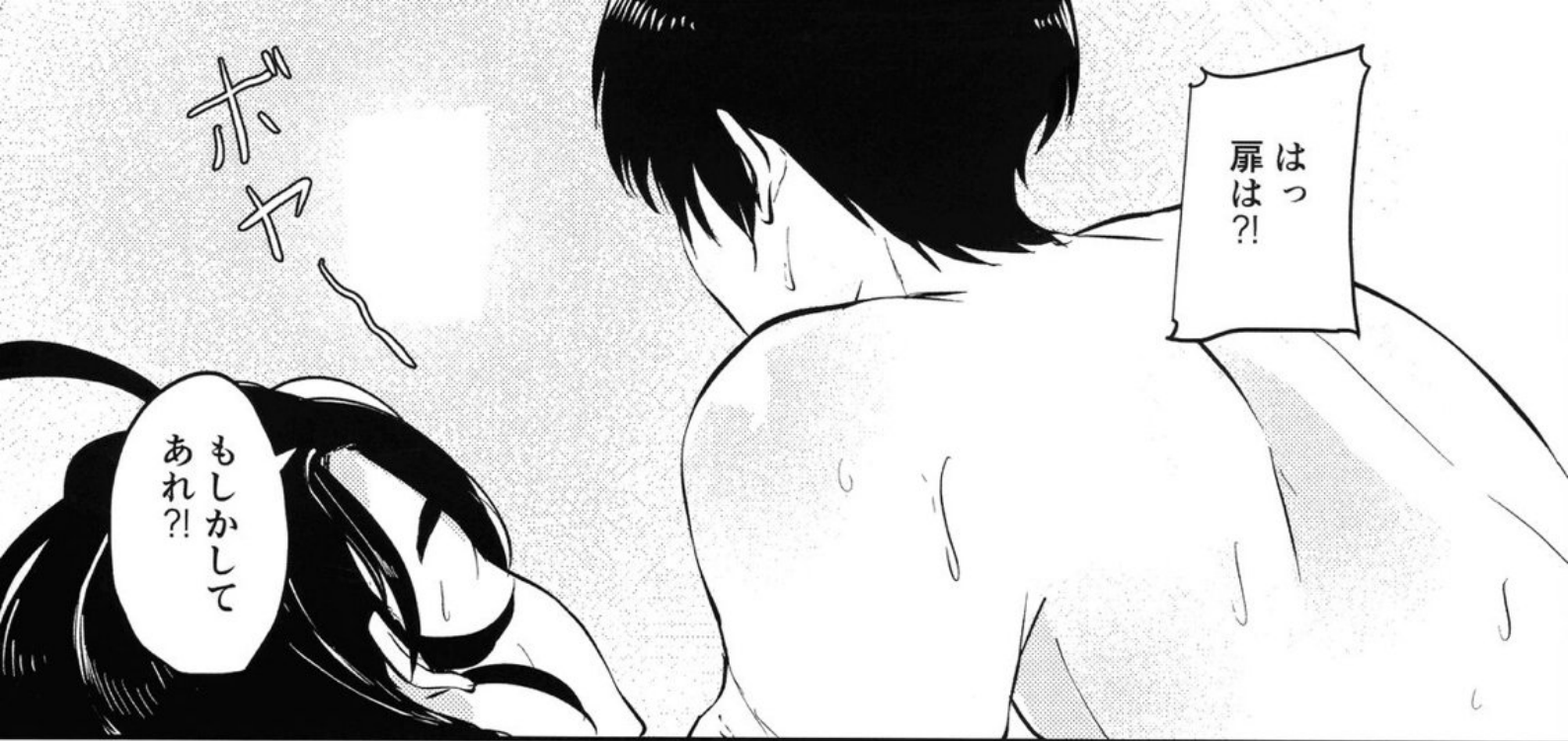
きてッ

フシの体が私の子種
を欲しがっているのを
感じます！

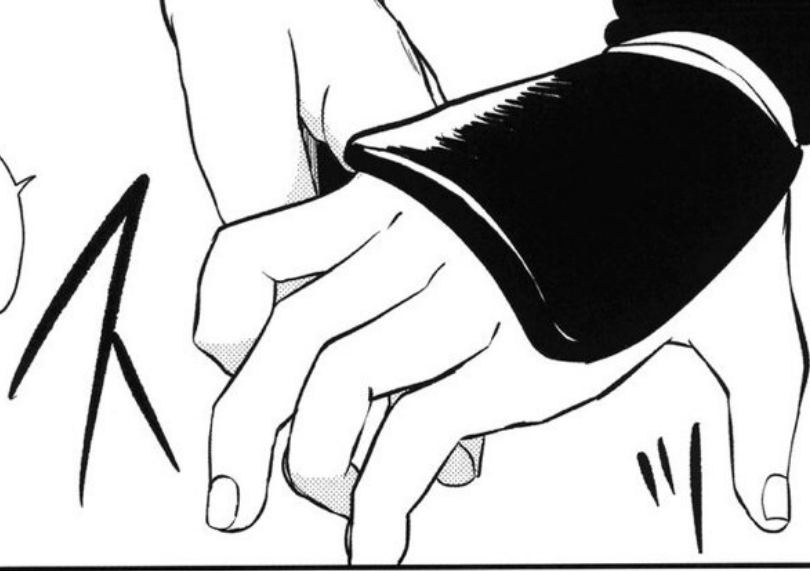
ちゅッ

フシッ
ちゅッ
キュッ
フシッ

フシッ



ああ



フシ
行きましょう



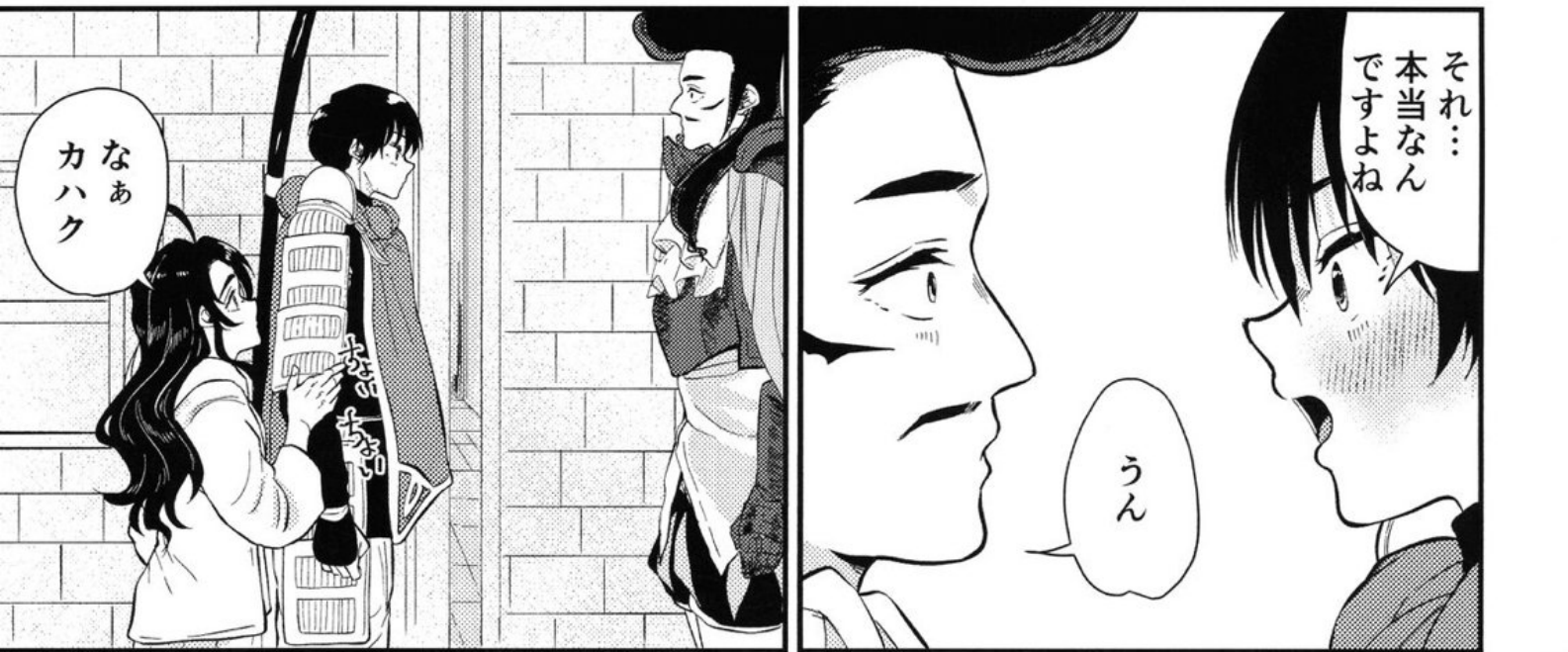




ボン王子
今日は何年の
何日ですか？

ん？何を
焦っている
んだカハク

君たちがいなく
なつてからまだ
一日だよ



それ：
本当なん
ですよ

うん

なあ
カハク



てことで
おれたち
ちよつと行く
ところあるから

なんですか
フシ

?!

またな
ボン



この二人

こんなに
仲よかったっけ？



あとがき

この度はカハフシ本をご購入くださりありがとうございます。こんなに長いページの本を出すのは人生で初めてですが、無事描ききることができました！

童貞のカハクくんの青臭さを表現できていたでしょうか？最初は2ページで終わらせるギャグ漫画にしようか…って思っていたのですが気がついたら本になっていました。前回の本のあとがきでも言ったと思うのですがやっぱりカハフシの力ってすごいです！2018年にカハクくんに出会ってもう5年になります。ここまでカハフシを好きでいられたのもカハクくんとフシの可愛さのおかげです。カハフシに感謝すると共にここまで読んで下さった読者の皆様にも感謝申し上げます。カハフシに幸あれ。

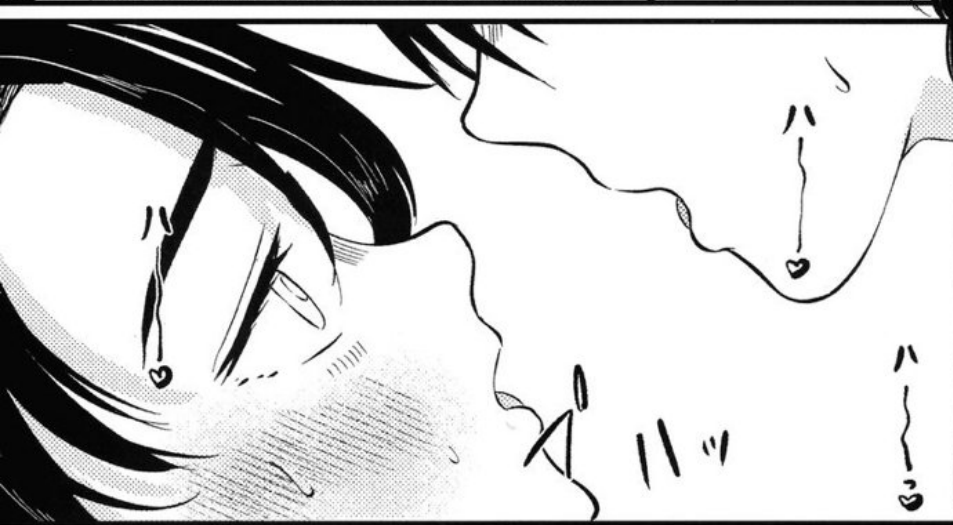
奥付

隣にいるのがキミでよかった

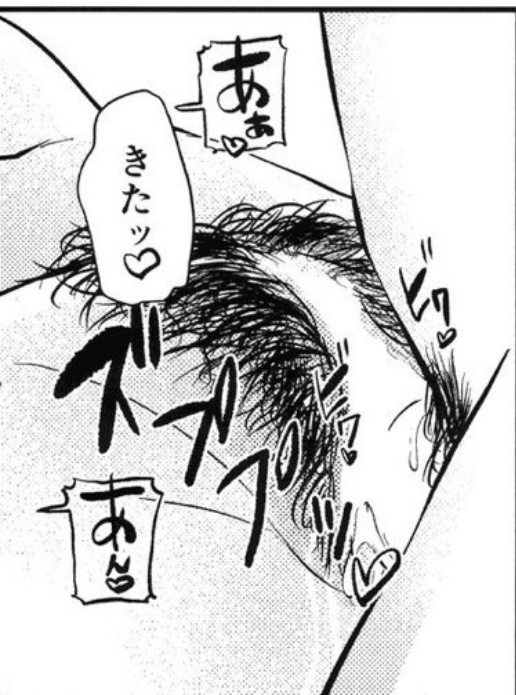
サークル 魚の塩焼き
発行日 2023/12/20
発行者 ぶっぴー
印刷 プリントオン株式会社
Twitter @buppii_buru
Mail sakananoshiroyaki.buppii@gmail.com

←まだまだ続きます！後日譚とおまけをお楽しみください









フシの中
あったかいっ

やわらかいッ

やわらかいのに
キュッと締まって
キツくてッ……

さっき出した
ばかりなのにッ

カハクの
大きくてッ

お腹の中の
浅いところもッ

イッてしまいます
イッっちゃうッ

奥まで
届いてッ

ナカ全部こすれる
からッ……
こんなのすぐにッ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ

あーっ







おれは…
すぎ…とかは
わからないけど

カハクにそう
思われるのは
嫌じゃ……

嬉しいから
そんな顔しない
でくれ

グ
スッ

な？
カハク

すぎ

フシ
すぎです

うん

うん

フシ
好きです

うん



もっと
シたいです

フシ

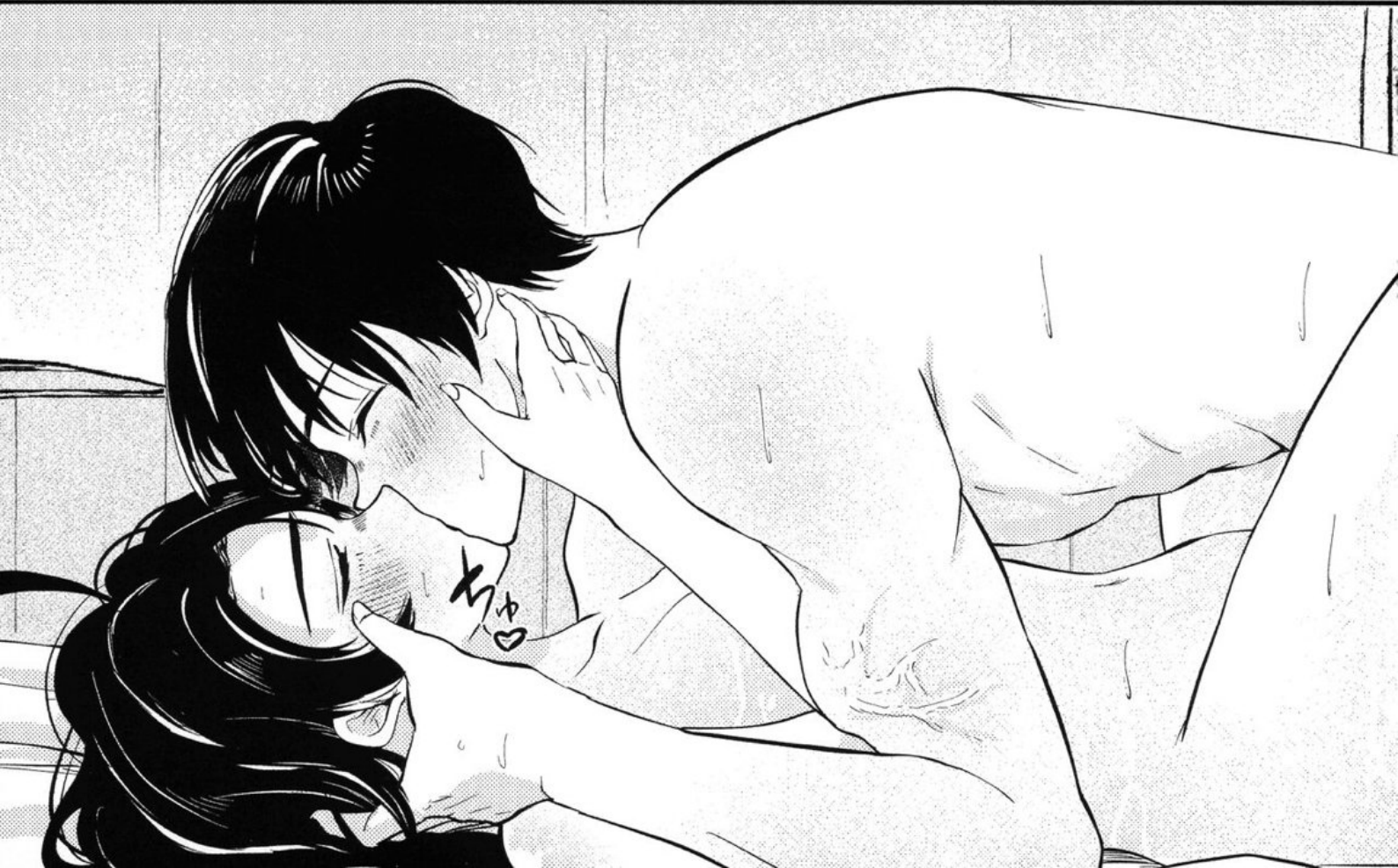
ん？



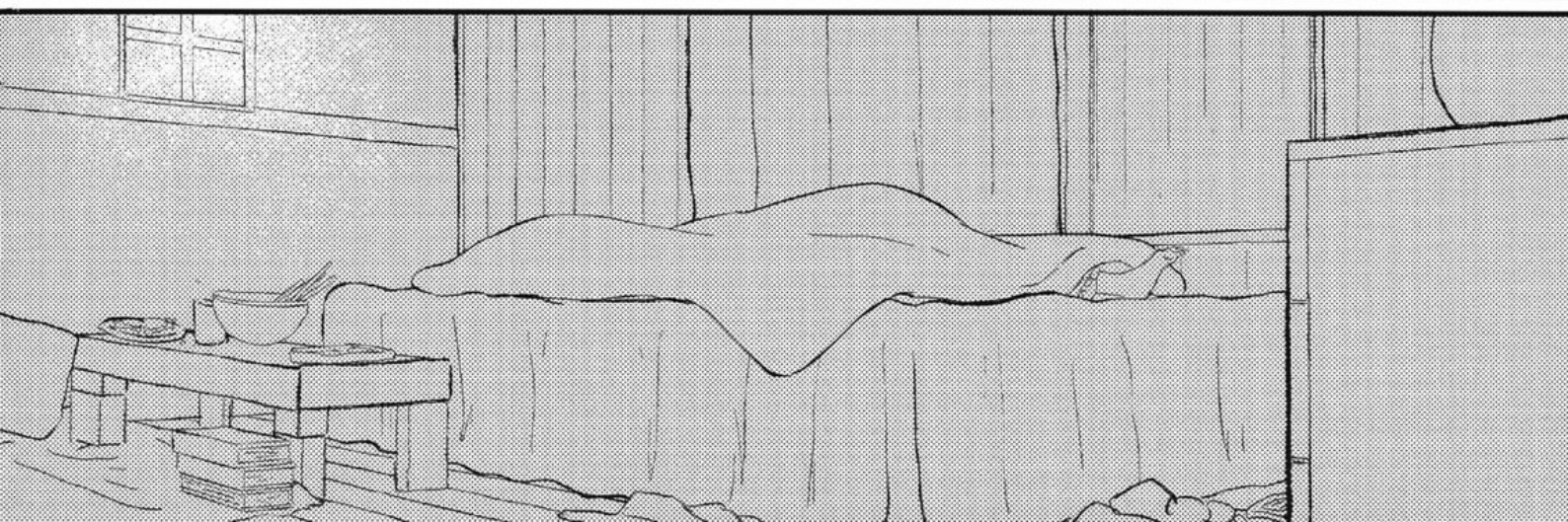
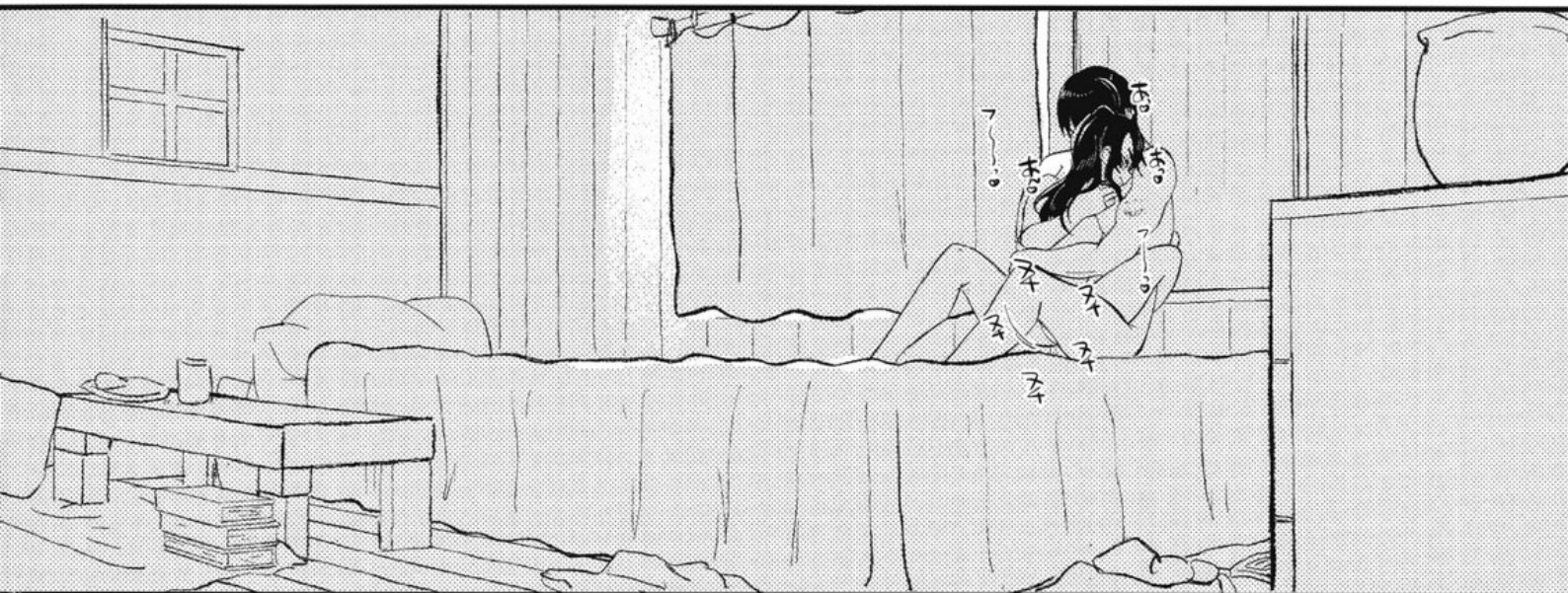
切り替え
早いな…

だってフシが
可愛いから

ん…
いいよ



ちゅ♡





おわり

10秒で終わる10秒で射精しないと出られない部屋



つまり私とフシ
がここで
セツ〇スしない
といけない
ってことですか?!

はっ



触るぞ



フシ!私は脱出の
方法を心得て
います
私に任せて
ください!

あなたの手で
私の股間を
優しく触って
もらえます
せんか?

?...
わかった



...

お...
開いたぞ
カハク

なんか知らんが
余裕だったな



美味しいもの
くれるなら
ありがとう
ございます!

お願いします
もう一度私に
チャンスを
ください!

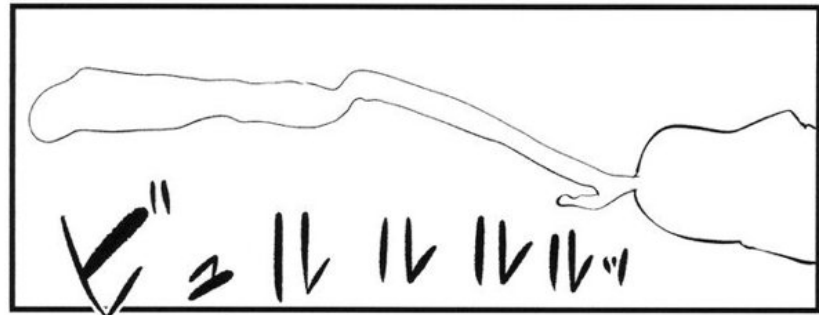
フシ

……



わかった

あっ♡



ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ



わ…私のを
直で
触って
ください!



よくわからん
けど開いたな

かな
かな

帰るぞ
カハク

ピクッ

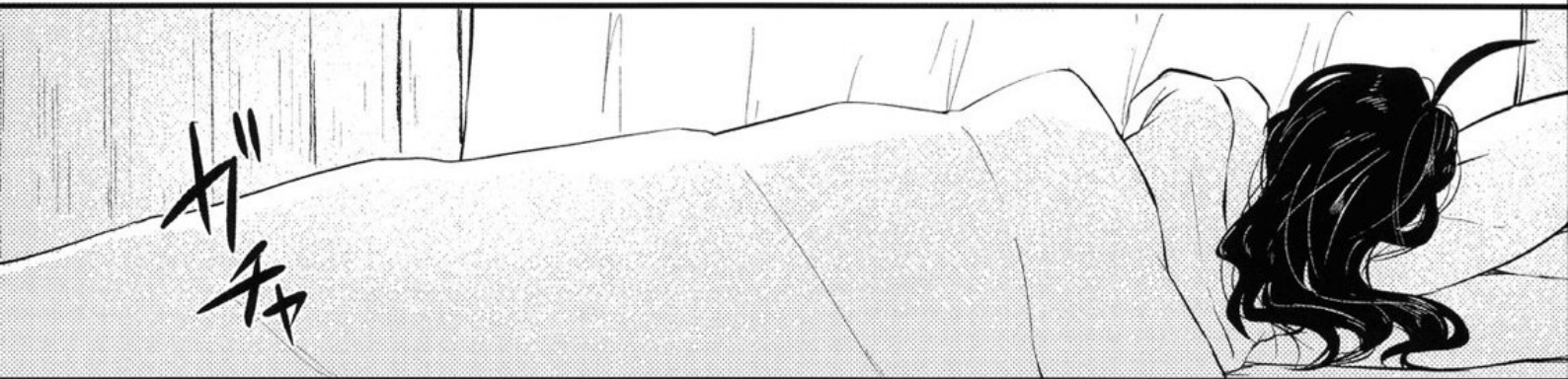
……



何
これ

うわ…

ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ





ありがとう

これくらいなら
食べられますか？



ああ…
そういえば今日は
まだ何も食べて
なかったな

ありがとう
カハク



いただき
ま…す



フッ



…



おえっ
ぐっぐえ

大丈夫
ですか？!

フシ?!

おえッ

フシ…?!

げえっ

ハア





どこか体が
痛むとかは？

いや…
それはない

ごはん
食べようと
すると

毎回こうなって
お腹は空くのに
食べられなくて…



おれ
これ捨てて
くる

フシ
動いて大丈夫
なんですか？
ここは私が
捨ててきますよ

悪いけど雑炊
お前が食べてて
おれは無理そうだ



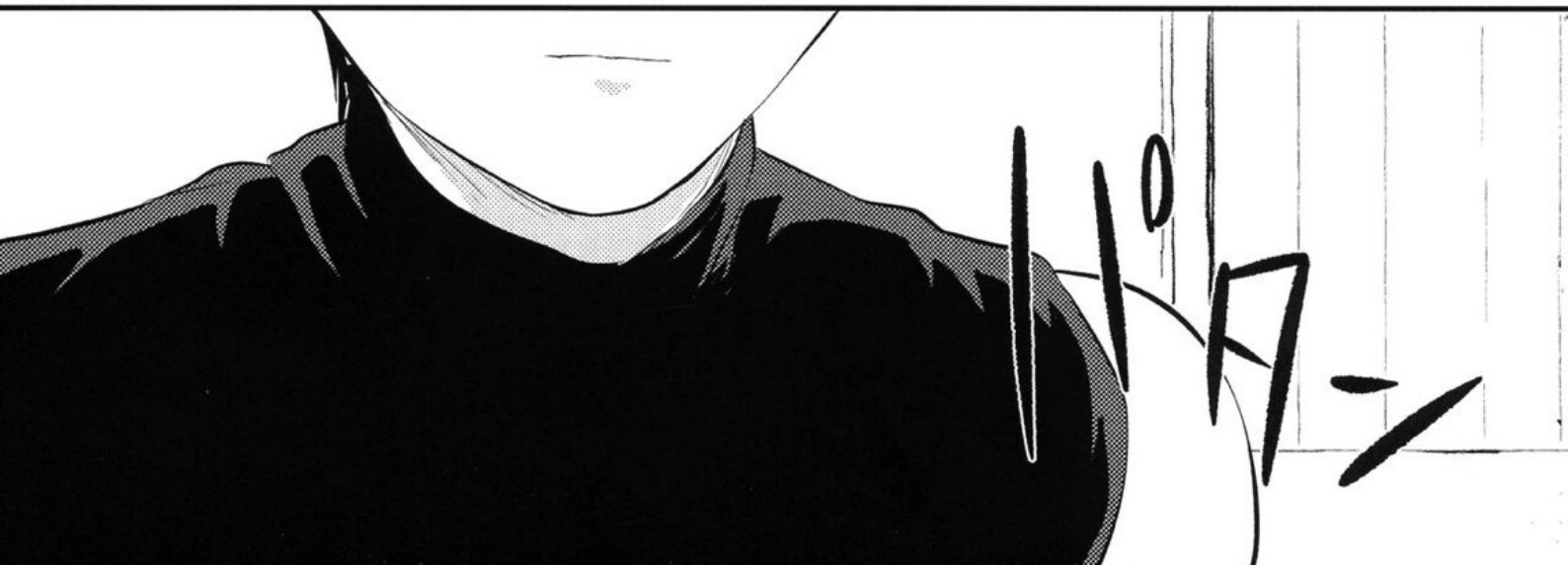
フシ…

はあ…
ごはんが
食べられ
ないなんて
おれ…



いや…
いいよ

自分でするよ
これくらい





落ち着け
私……

フシは
おそらく



妊娠

私の子を



子は欲しかった
夢にまで見た
フシとの子だ
嬉しくない
はずがない

だが産むのはフシだ
出産には心身に
大きな負担がかかる



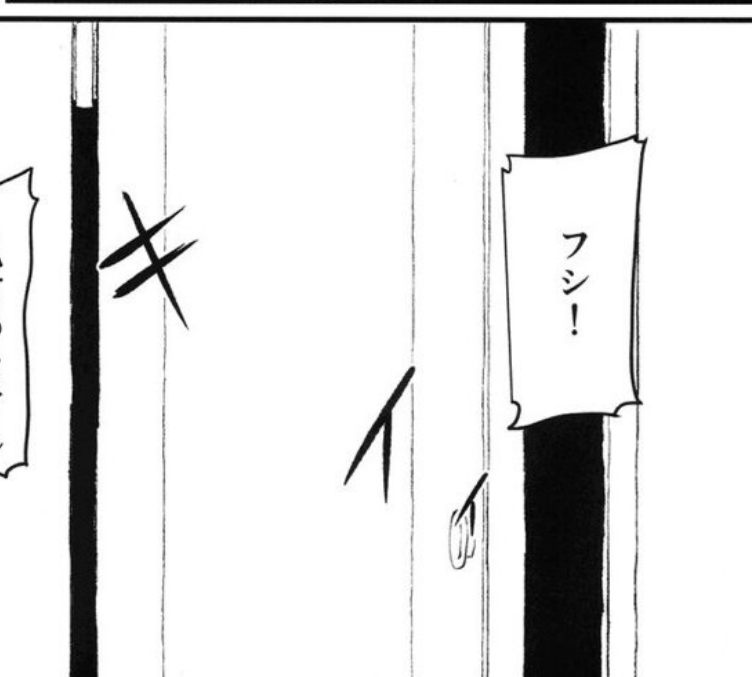
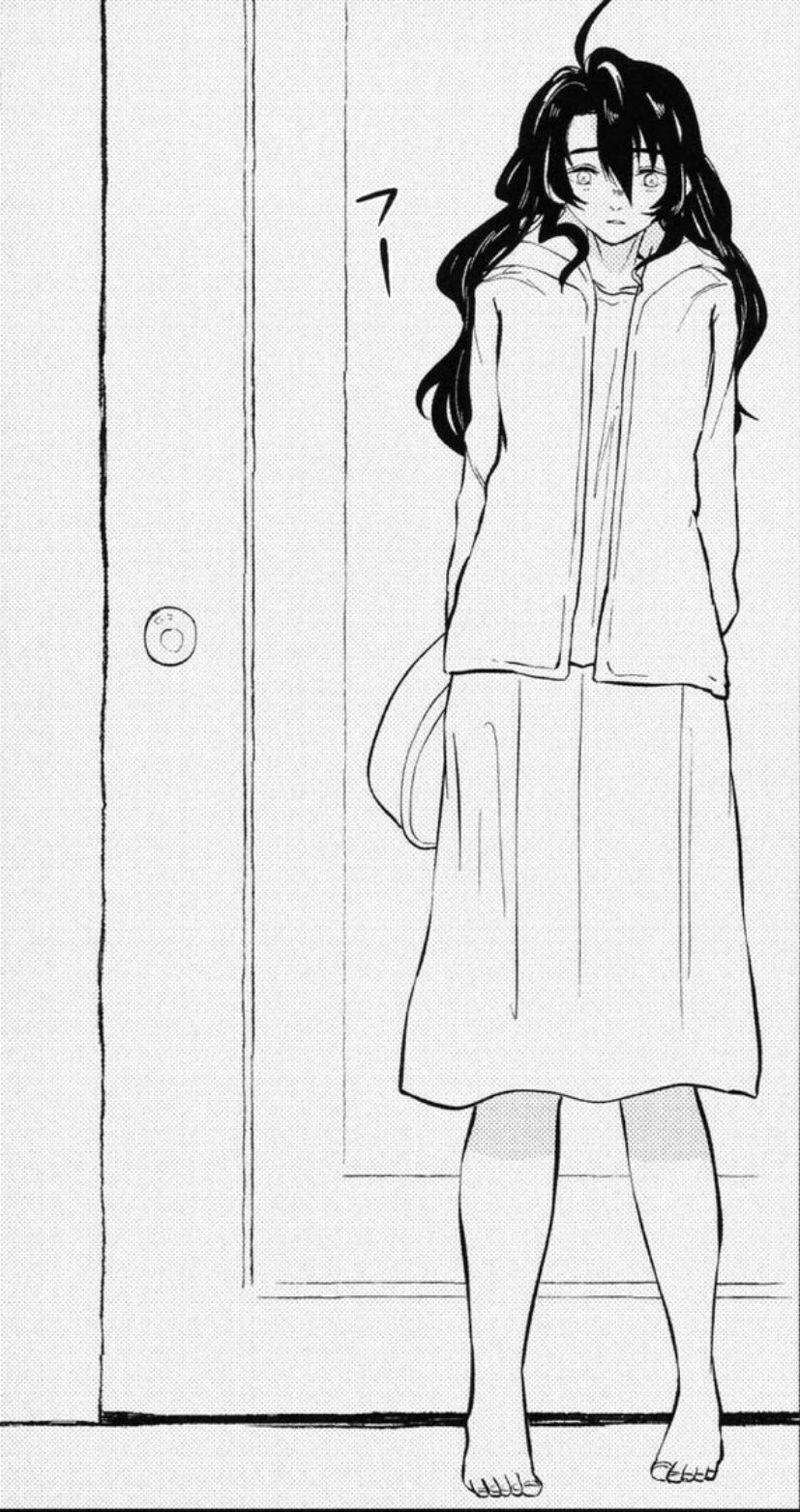
今思い返せば当然のことだ
あの部屋から出るために
フシの中に出したのだから

それ以降もフシと
交わった
中には出さなかった
があの時すでに……



フシが無知な
ことをいいことに

私はなんて
ことを……





カハク
おれ

子ども
できたかも



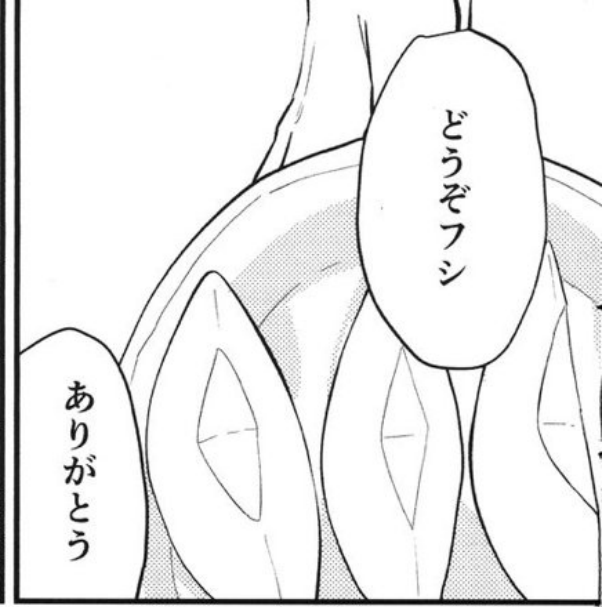
フ…フシ…
そのことについて
なんですが…
私…なんと いえば

カハク
おれりんご
食べたい

え…えっ
いますぐ
準備します！



え



ありがとう



どう話を 切り出したら いいものか…



フシは何を 考えているの でしょうか

うまい

もん もん フシは自分の 妊娠に気づいて いた?



はい!

カハク おれママに なったんだ

そのことに ついてなん ですか…



なんだその反応 もっとこう…

それなら なぜフシは こんなにも 落ち着いて…

フシ！本当ですか?!
嬉しい!
私たちの愛の結晶です!

これからは
一生一緒
です!

ってくらい
すると思っ
ただけ

お前はそう
思ってたか
のか……

違うんですフシ!
フシに…射精の
意味も……!

まぐわいの意味も
教えず……
あんなことをした
自分が許せない
んです!

あなたと子をもうける
ことができると本当に
嬉しいですよ
なんならきょうだいも
たくさんほしいです!

でも……
子を産むことは
命に関わること
なんです

あなたに一生を
捧げたいと
思っています!

私の母も
そうだった……



私は順番を
間違えました

なんの説明もなしに
フシの心身に負担を
かけるようなことを
してすみません



おれ…

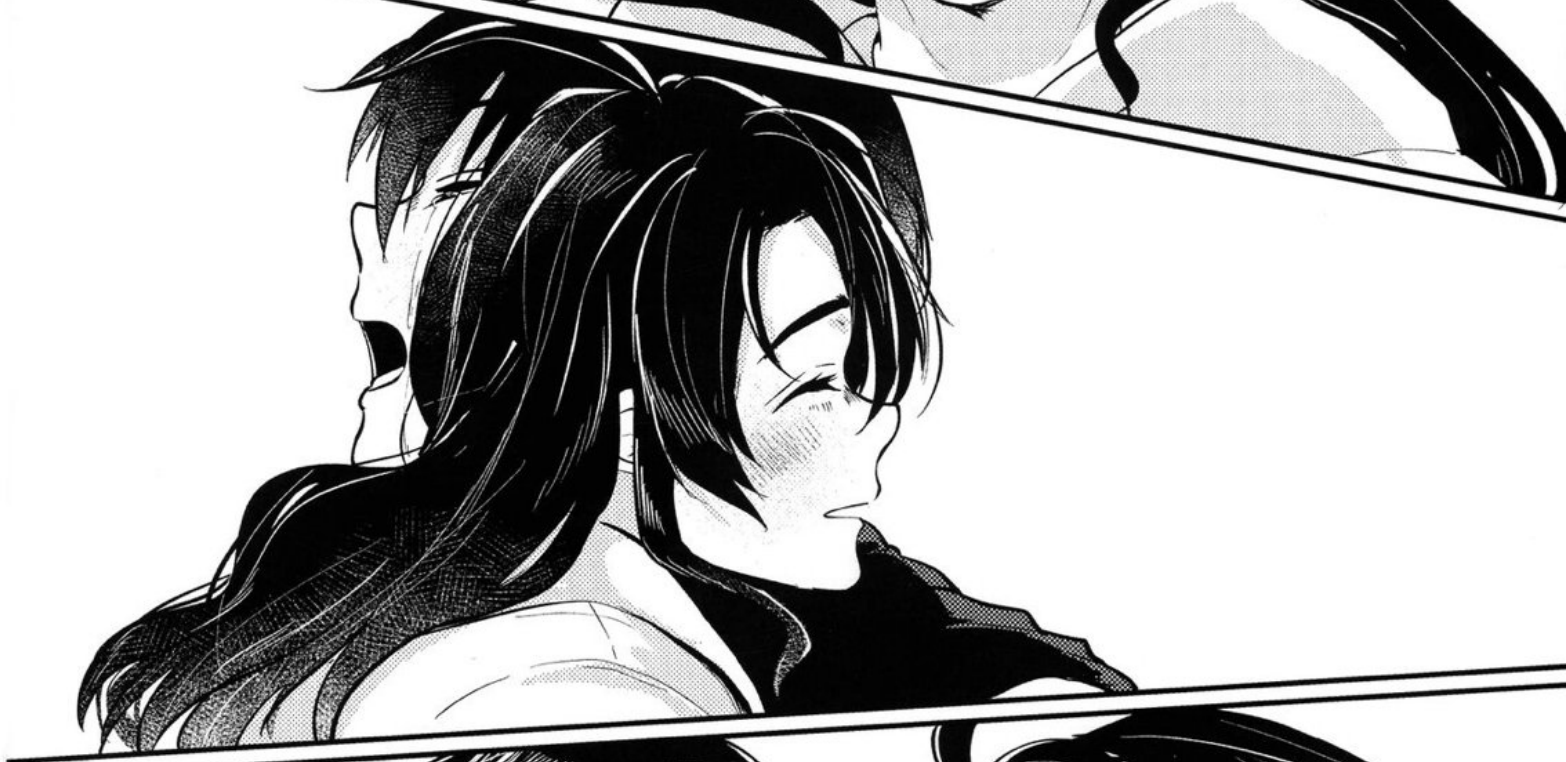
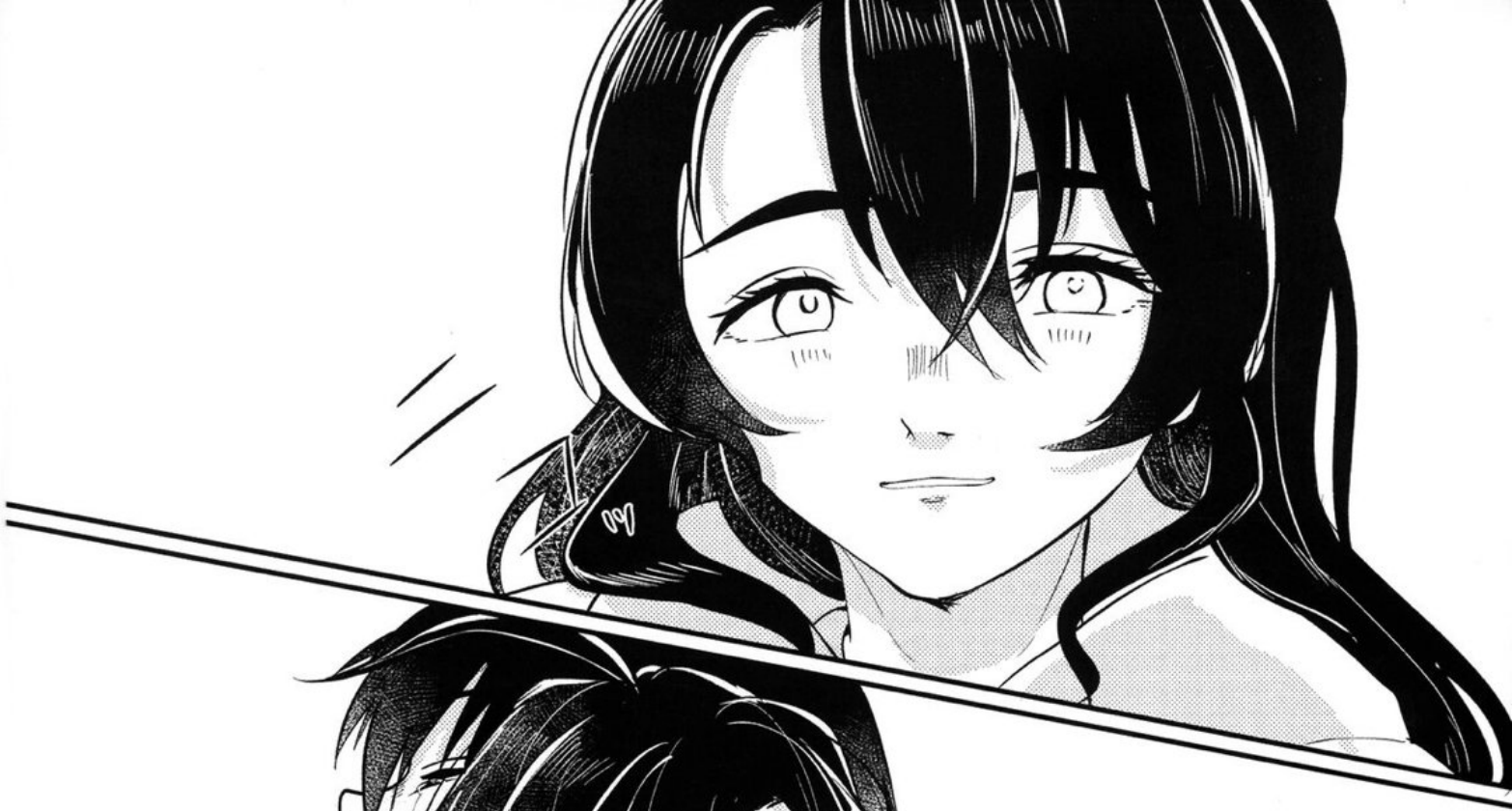


こんなこと聞きたくない

お前の本心は？







10秒で射精しないと出られない部屋

突然10秒で射精しないと出られない部屋に閉じ込められたカハクとフシ。

何も知らないフシにカハクは射精の手伝いをして欲しいと頼み込む。

10秒で射精 しないと 出られない部屋

二人で共同生活を送る中でフシの心に変化が訪れる。

果たして二人は無事に脱出できるのか。
そしてその時二人は何を思うのか。

そうされる
フシは嫌
すか?

その時の
私は……

にでも装って

脱出の準備

抑えろ……
ダメだ
ダメだ……